

平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	行政評価推進事業	所管	総合政策部 政策企画課
			TEL 2998-9027

事業の目的 (何の為に 行うか)	事業本来の目的や効果を見直し、成果を客観的に把握し重視して事業改善をはかる。評価結果を優先事業の選択や予算編成の判断材料など、全庁的なマネジメントシステムに活用し、効率的・効果的な行政運営を実現する。
------------------------	--

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	市の全事務事業	対象とした数	1,648	件
		実際に 利用した数	855	件

活動の内容	(何を したか)	①事務事業評価表の作成、部内でのチェック・一事評価⇒二次評価 公共事業⇒公共事業評価委員会(外部委員) ②評価表・評価結果の公表 ③行政評価制度(政策・施策・事務事業)の検討及びシステムの構築 ④研修会の開催・庁内広報誌発行による行政評価の周知・啓発 ⑤評価結果の予算・計画などへの反映 ⑥政策体系図への整備								
		活動実績	項目名	事務事業への評価結果の利用率	83.6	項目名	行政評価説明会・研修会の参加者数	337	項目名	二次評価対象割合
				単位 %			単位 人			単位 %

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	360	300	10,070	29.7

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	事業改善率	当該年度中に「改善した点」があった事業数/事務事業評価実施数	80	75.3	94.1
			単位 %	単位 %	単位 %

今後の方向性 (所管の意見)	総合評価	* 事業の継続 ⇒ * 拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他〔 〕				
		終了 ⇒ 事業完了		終了		休止
	予算	現状どおり	増額	* 減額	終了	

今後の方向性 (二次評価の意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了							
	総合評価	拡充	縮小	統合	改善・効率化	改善余地なし	その他〔 〕	終了
	予算	現状どおり	増額	減額	終了			

平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当 部課	部課コード	010100	TEL	2998-9027
事業コード	行政評価推進事業					
010118	総合政策部 政策企画課					
開始年度		平成 14 年度	—	終了年度	平成 年度	
グループ		行政評価担当				

②事業の概要	事業の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託＋附加			根拠法令				
	分野別計画・指針	新行政改革大綱『行政経営』有言実行宣言							
	関連・類似事業								
	総合計画の体系	政策	第8章 計画の推進に向け	施策	3節 行政運営	中柱	1 行政経営の推進	小柱	(2)成果重視の行政経営
	・H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 35 位		・実施計画における位置づけ…			H19	<input type="radio"/>	H20	<input type="radio"/>
行政改革大綱における行動計画への位置づけ									
コード		2212	政策評価の導入	コード	3261	事務事業見直しの推進	コード	3621	事務改善活動等の充実・強化
事業開始の背景		厳しい財政状況の中、多様化・複雑化する行政課題に対応するためには、一層の事業の見直しが必要となり、その有効な手段として行政評価が全国的に注目されてきた。そのため平成13年度から庁内プロジェクトチームを設置して導入検討を開始し、平成14年度から事務事業評価を実施した。							

③事業の内容	目的(何のために行か、具体的に)									
	事業本来の目的や効果を見直し、成果を客観的に把握し重視して事業改善をはかる。評価結果を優先事業の選択や予算編成の判断材料など、全庁的なマネジメントシステムに活用し、効率的・効果的な行政運営を実現する。									
	対象(誰を、何を対象としているのか)					利用数の考え方				
	市の全事務事業					評価対象事業				
	対象数	単位	平成 18 年度	1,752	件	利用数	単位	平成 18 年度	872	件
		平成 19 年度	1,648	件			平成 19 年度	855	件	
事業の具体的な内容及び実施方法										
①事務事業評価表の作成、部内でのチェック・一事評価⇒二次評価 公共事業⇒公共事業評価委員会(外部委員)										
②評価表・評価結果の公表										
③行政評価制度(政策・施策・事務事業)の検討及びシステムの構築										
④研修会の開催・庁内広報誌発行による行政評価の周知・啓発										
⑤評価結果の予算・計画などへの反映										
⑥政策体系図への整備										

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性) << 最終評価 <input type="checkbox"/> 一次評価 <input checked="" type="checkbox"/> 二次評価 >>									
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 ())								
		<input type="checkbox"/> 終了 ⇒ (<input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止)								
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了								
平成19年度中に改善した点										
「総合計画」との整合性の向上を目的に、政策体系図の作成を行うとともに、公共事業に対する評価については、学識経験者による「公共事業評価委員会」を設置し、公共事業に係る評価とともに、同委員会により国庫補助事業等に必要とされる評価を行い、本制度の拡大及び充実を図った。										

⑤経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)	
	当初予算		420	360	420	
	決算(見込み含む)		135	300		
	(嘱託職員)(臨時職員)	(人) (人)	(人) (人)			
	正規職員人件費	0.92 人	8,464	1.04 人	9,770	
	公債費					
	事業費合計		8,599	10,070		
	財源内訳	一般財源		8,599	10,070	420
		国・県支出金				
		受益者負担金				
市債						
その他						
市民一人当たり(単位:円)		25.4	29.7			
利用数一単位あたり(単位:円)		9,861.2	11,777.5			

※「財源内訳」について平成20年度のみ、当初予算の内訳となっています。

⑥指標	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標	
	活動実績	事務事業への評価結果の利用率	利用したと回答した数/アンケート数	%		83.6		
		行政評価説明会・研修会の参加者数	説明会参加者+研修会参加者(延べ人数)	人	410	337		
		二次評価対象割合	二次評価実施数/事務事業評価実施数	%	100	21.6		
	成果分析	事業改善率	当該年度中に「改善した点」があった事業数/事務事業評価実施数	目標値	80	80	85	
実績				80.3	75.3		実績値の拡大を図る1	
達成率				100.4	94.1		実績値の縮小を図る2	

⑦一次評価	評価項目	現状評価	評価項目	現状評価	
	対象設定	事業の対象を見直す必要性	実施主体	現在の実施主体	見直しの必要性
		<input type="checkbox"/> 対象を絞る <input checked="" type="checkbox"/> 対象を拡大する <input type="checkbox"/> 見直しの必要なし		市・外部委員	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
		類似・関連事業などとの整理・統合		受益と負担の関係	見直しの必要性
	他事業との整理・統合	<input type="checkbox"/> 統合する <input checked="" type="checkbox"/> 連携する <input type="checkbox"/> 類似事業 <input type="checkbox"/> 統合等必要なし		<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
明らかとなった課題	事務改善率が低下しているが、平成20年度より第4次行政改革大綱がスタートし、事務事業評価表にも行政改革大綱における行動計画への位置づけの記入欄を設けたので、事務改善に向けたさらなる意識付けにつながって行く。また、行政評価導入より7年が経過しているが、評価表作成に関わる職員の負担がまだ多いところも見受けられるので、簡潔で汎用価値の高い改善へとつなげていく。				
⑧二次評価	今期目標項目(何を)	達成水準(どこまで)		時期(いつまで)	
	平成20年度における目標設定	評価活動(1次・2次事務事業評価、施策評価)及び評価作業に伴い事務局として進行管理していくための活動	適正に進行するよう進めていくとともに他課へ指導していく	年間通じて	
	第4次行政改革大綱にスケジュール化された政策評価	施策評価の手法の確立と事前準備		平成21年3月	
	平成21年度における事業の方向性				
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 ())			
予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input checked="" type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了				
評価理由					
各課事業の指標見直しを依頼したことから、変更をされた指標については今後確認を行っていく。平成20年度より人事評価制度の一環として取り入れられた「目標管理」と一次評価を連動させ、管理職と職員との業務に対する方向性等を確認したところであり、導入後の状況を確認していく。また、施策評価については、活動の性格を踏まえ年度の評価ではなく2～3年の状況で評価を行うための内容検討が必要であることから、新たに制度設計を進める政策評価への連携も視野に入れて、本事業は総合的に拡充と評価する。					
評価日	平成20年5月12日	記入者職氏名	主幹	鈴木 康人	

⑨個別計画における方向性	平成21年度における事業の方向性						
	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 () <input type="checkbox"/> 終了					
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了					
	評価理由	評価日					
	次年度用事前評価	部内優先順位… 位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度評価
	見込まれる貢献度	総合計画上位目標	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業
	評価理由	市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> C:現状での実施は見送るべきと評価する事務事業
	評価日						

⑩環境基本計画	◎環境基本計画					本事業の左記計画における位置づけ… 無し	計画コード				
	個別計画における方向性	施策の体系	施策の方向								
		◎次世代育成支援行動計画					本事業の左記計画における位置づけ… 無し	計画コード			
		基本目標									
		主要課題									
施策の方向											